

千里の道も一歩から

令和8年度

とよの東学園

進路通信 No.13

9月11日

発行者：山部



情報入手と整理の9月

9月は、進路において情報入手とそれを整理する時期です。つまり、学校説明会や体験授業などに参加し、自分の希望に合うのか、参加した学校を比べてどのように感じたかをまとめる時期です。

教室の後ろにある「高校行ってきた表」を見ると、シールが多く貼ってあり、みなさんが今まで学校見学会に積極的に参加していることがよくわかります。ただ、たくさん行っている人とまったく行っていない人の偏りが目立ちます。自分が少しでも受験を考えている学校の説明会には、必ず行ってください。



気をつけてほしいのは、合同説明会（1つの会場に集まって、複数の高校が説明をするもの）では、説明だけを受けるため、どうしても自分の想像や理想が入ってしまいます。そうならないためにも、実際に高校へ行って、雰囲気を感じる大切です。また、学校説明会や体験授業などに行く際は、実際に通学する方法で行くほうがよいです。高校に通うようになり、「通学が思ったより大変だ。」と、後悔することのないようにしてください。

何はともあれ、まずはいろいろな学校へ実際に行き、



「ここが良い」

と思える学校を見つけましょう。



学校への行き方は自分で調べてみよう

実際に説明会や体験入学に行く際は、自分で行き方を調べてみてください。スマートフォンやインターネットの普及した時代です。正しい情報機器の活用も練習してみましょう。たとえば「Google マップ」でしたら、「出発地」に自宅の住所や最寄りのバス停を、「目的地」に行きたい学校名を入力し、公共交通機関の利用を選択し、到着時間を設定することで最短のルートが表示されます。（修学旅行の調べ学習でも他のサイトで活用しましたね）

以前にも話しましたが、オンライン出願が主流になっているなか、試験当日に迷子になってしまうというケースがあるそうです。そうならないためにも、必ず自力でたどり着けるようにしておきましょう。

懇談の時には、必ず志望校に足を運んだかを聞きます。

足を運んでいない場合は、必ず行くようにと指導しますので、よろしくお願いします。